



「股のぞき効果」を研究

東山篤規 教授 イグ・ノーベル賞受賞記念講演会を開催します

大阪市立大学 文学部・大学院文学研究科 心理学教室は、当教室の同窓生で、現在立命館大学 文学部教授である東山篤規先生のイグ・ノーベル賞 受賞（2016年）を記念すると同時に、東山先生のご研究成果を学び、かつ広く知っていただけることを願って、平成29年3月4日（土）に本学学術情報総合センターにおいて記念講演会を開催します。

演題は、「直立姿勢が崩れたときに現れてくる知覚世界」です。「天橋立の股のぞき」として知られている現象を、人間の視知覚の特性として解明しようとする試みについてのお話です。

市民の皆さまに広くご周知いただくとともに、ご取材をご検討いただきますよう、どうぞよろしくお願いたします。



立命館大学 東山篤規 教授

記

東山篤規 教授 イグ・ノーベル賞受賞記念講演会 —直立姿勢が崩れたときに現れてくる知覚世界—

- 1 日 時 平成29年3月4日（土） 午後3時～4時30分
- 2 場 所 大阪市立大学杉本キャンパス 学術情報総合センター1階 文化交流室
(JR 阪和線 杉本町 (大阪市立大学前) 駅下車 徒歩10分)
- 3 講演者 立命館大学 文学部 教授 東山篤規
- 4 対 象 どなたでも
- 5 定 員 80名
- 6 費 用 無料
- 7 申込み 不要
- 8 U R L <http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/event/2016/170304-3>
- 8 主 催 大阪市立大学 文学部・大学院文学研究科 心理学教室同窓会
- 9 共 催 大阪市立大学 文学部・大学院文学研究科 心理学教室

【シンポジウムの内容に関するお問合せ先】

神戸学院大学
名誉教授 吉野絹子
Email: kinuko@skyblue.ocn.ne.jp

【取材・報道に関するお問合せ先】

大阪市立大学 法人運営本部 広報室
担当：三苫
TEL：06-6605-3410